

研究課題 愛知県感染防止対策加算1届け出病院における多施設 point prevalence survey に関する情報公開

1. 研究の対象

2020年2月3日から2020年4月24日のある1日(平日)のAM 9:00に名大病院並びに共同研究施設に入院していた方。名大病院と共同研究施設の調査対象日は必ずしも同一ではなく、豊田厚生病院においては2月3日から2月21日までのある1日に入院していた入院患者さんを対象に行う予定です。

2. 研究目的・方法・研究期間

愛知県の感染防止対策加算1届出病院において、入院患者さんの感染症の発症状況・抗微生物薬の使用状況を把握することで、感染症に関する医療の現状を把握し、愛知県全体での感染症診療・感染対策の質を上げることを目的としています。

施設毎に調査日を設定し、その日の朝9時に入院している全患者さんを対象とし、所定の調査用紙に沿って調査させていただきます。調査期間は、実施承認日から2022年12月31日までを予定しています。

共同研究機関が研究主幹である当院にデータを提供する場合は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で、パスワード等でデータを保護した状態で行います。個人が特定できる情報の提供は行いません。提供されたデータと個人を連結する対応表は、共同研究機関の情報管理責任者が鍵付き保管庫等で管理します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

該当する患者さんの電子カルテ情報より、以下の情報を抽出します。

基礎情報(入院日、入院診療を担当している診療科、年齢、性別、基礎疾患、留置された人工物)、使用されている抗微生物薬、周術期抗菌薬の使用状況(手術名、投与薬剤、投与日数、ガイドラインの遵守状況)、治療されている市中感染症・医療関連感染症の発症状況と治療状況など。

4. 外部への試料・情報の提供

名大病院のデータを含めて、全体のデータを共同研究機関が発表を行う場合は、個人が特定できない形に全体のデータを集計・データ加工を行った後に、パスワード等で保護した上で共同研究機関に提供を行います。

5. 研究組織

名古屋大学医学部附属病院 中央感染制御部 八木 哲也・森岡 悠

愛知医科大学病院 感染症科 小泉祐介

あいち小児総合医療センター 総合診療科 伊藤 健太

岡崎市民病院 小児科 辻 健史

公立陶生病院、救命救急センター 市原 俊彦

国立病院機構名古屋医療センター 片山 雅夫

小牧市民病院 血液内科、綿本 浩一

大雄会総合病院 循環器内科 後藤 礼司

常滑市民病院 副院長・感染対策室 野崎 裕広

豊田厚生病院 総合内科 渡口 賢隆

トヨタ記念病院 感染症科 川端 厚

名古屋記念病院 化学療法科 伊奈 研次

名古屋市立大学 医学研究科共同研究教育センター 中村 敦

名古屋第二赤十字病院 第一呼吸器内科 鈴木 雅之

聖霊病院 内科、第一内科 石原 政光

他、参加を希望する施設

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。学会発表・論文文化を行った後に参加の辞退を希望される場合、研究対象から除外できない可能性があります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

施設研究責任者：豊田厚生病院 総合内科 渡口 賢隆

〒470-0396

豊田市浄水町伊保原 500-1

電話：0565-43-5000（代表）

研究代表者/研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科 臨床感染統御学 教授 八木 哲也